

羽陽学園短期大学

保育士になりたい、を叶えよう

人を好きになる

自分を好きになる

令和8年度

保育士養成科職業訓練施設の
訓練実施施設ご案内



Our Story

本学の紹介



学長あいさつ

幼児教育や保育、介護・福祉についていろいろな角度から学び、専門性を持った職業人として社会で活躍できる力を養います。

人と人との関わりや、身のまわりの物事に关心を持って、自分の考えを相手に適切に伝えられる人間になってください。

柔軟で豊かな力を身につけましょう。

学長 渡邊 洋一

取得できる資格、免許状

○保育士資格

○幼稚園教諭二種免許状

○社会福祉主任用資格

※保育士資格と幼稚園教諭二種免許状の両方を取得すると、保育教諭として幼保連携型認定こども園でも働くことができます。

本学の特色

幼児教育科のみの小さな短大

教職員や仲間との距離が近く、アットホームな雰囲気の中で、学生は魅力的に人間性豊かな保育士を目指して生き生きと頑張っています。

県内で一番古い歴史をもつ保育士養成校

保育現場では、新人保育士から園長先生まで様々なキャリアで卒業生が働いています。

訓練実施施設としての

実績と資格を活かしての就職100%

山形県で初めての保育士養成科を平成30年度に開始しました。2年間の職業訓練を修了し、令和2年3月初めての卒業生8名以降、現在まで29名の方全員が県内外の保育施設に資格を活かした形での就職を決めて、働いています。

充実した実習

県内に5つある附属幼稚園・認定こども園での実習や地域の幼稚園、保育所、福祉施設での実習を充実させるため、細やかな実習指導を行っています。



訓練期間 2026年4月4日～2028年3月15日

訓練内容

保育士資格取得に必要な授業科目

基礎教養科目	基礎教養入門、倫理学、文学、日本国憲法、経済学 総合科目、英語コミュニケーション、体育講義、体育実技
専門科目	幼児と健康、幼児と人間関係、幼児と環境、幼児と言葉、幼児と表現 幼児教育者論、教育原理、教育心理学、発達心理学、特別支援教育入門 保育・教育課程論、保育内容(健康)の指導法、保育内容(人間関係)の指導法 保育内容(環境)の指導法、保育内容(言葉)の指導法、保育内容(表現(音楽))の指導法、保育内容(表現(造形))の指導法、保育内容(表現(身体))の指導法、幼児理解と教育相談、保育・教職実践演習(幼稚園) 幼児と音楽A(器楽)、幼児と音楽B(器楽)、幼児と造形A、幼児と造形B 保育原理、保育原理II、子ども家庭福祉、社会福祉概論、社会的養護I 子どもの保健I～II、子どもの食と栄養、子ども家庭支援論、保育内容総論 乳児保育I・II、社会的養護II、子育て支援、児童文化、子ども家庭支援法 子どもの健康と安全、保育実習指導I～II、保育実習保育所、保育実習施設 保育実習II

上記に加え、幼稚園教諭二種免許状取得に必要な授業科目

専門科目 | 教育の制度と経営、教育の方法と技術、保育内容指導法、情報処理演習、
教育実習指導、教育実習I～III

CURRICULUM
訓練期間・内容 ↑

費用

自己負担となる費用
102,630円（2年間）

各学年の明細と納入時期

年次	費目	金額	納入期限	
			入学手続き時	後期 (10月15日)
1年次	教科書代	31,080	31,080	
	学友会費	5,500	3,000	2,500
	学生教育研究 災害傷害保険料	1,400	1,400	
	ウイルス抗体価 検査料	11,900	11,900	
	計	49,880	47,380	2,500

年次	費目	金額	納入期限	
			前期 (4月15日)	後期 (10月15日)
2年次	教科書代	17,450	17,450	
	学友会費	5,300	3,000	2,300
	卒業関係諸経費	30,000	15,000	15,000
	計	52,750	35,450	17,300

- 入学手続き時納入ウイルス抗体価検査料について、料金の改定があった場合は後期に差額分を納入していただきます。

- 教科書代は、年度初め（指定日）に個人負担で購入することになります。

但し、教科書の改訂等による変動もあります。（金額は令和8年度見込です。）

上記の他に、2年次の手続き時（後期）に下記経費が必要です。

- 保育士登録経費 4,200円
- 教員免許取得経費（県収入証紙）
3,300円

- 敷地内に、学生用の無料駐車場があります。（要登録）



入学に向けて

本学での試験



試験の日時・内容

日 時	令和8年3月17日(火) 9:00集合 9:30オリエンテーション 9:50開始
内 容	小論文と面接 ※小論文は60分（課題文を読み、600字以内で「自分の考えを述べる」） 面接は一人30分の個人面接
持ち物	筆記用具（鉛筆、消しゴム）、上履き、受験票



出願について 提出書類

- ①入学願書(写真貼付) ※縦4.0cm×横3.0cm
- ②受験票
- ③卒業証明書(最終学校)
- ④自己紹介書
- ⑤受験理由書
- ⑥郵送する場合は定型の返信用長形3号封筒
(本人の住所・氏名を記入し、110円切手
を貼ること)



提出方法と期限

- 提出方法：必要事項を記入して持参
または郵送(簡易書留)で提出
提出期限：令和8年3月10日(火) 12:00
(郵送の場合は必着)
提出期間：令和8年2月2日(月)～
3月10日(火) 12:00
受付時間：期間中の平日 9:00～17:00
※土・日を除く。

※公共職業安定所募集期間：令和8年1月23日(金)～3月3日(火)12時
公共職業安定所での手続き後、本学に出願書類を提出してください。
※入学検定料は必要ありません。



入学手続きについて

- 提出書類：①入学誓書（所定用紙） ②住民票抄本 ③写真3枚（縦3.0cm×横2.4cm）
※所定封筒（同封）に本人の住所・氏名・受験番号を明記してください。
※郵送の場合は140円分の切手を貼って提出ください。
提出期限：令和8年3月27日(金) 12:00
入学式：令和8年4月 4日(土) 会場：本学講堂

現役職業訓練生に 訊きました

羽陽短大に入学して良かったですか？

はい 6名 / いいえ 0名

令和8年1月現在、1年次3名、2年次3名の合計6名の方が職業訓練生として在籍しています。

2年次については、4月から山形県内で有資格者として勤務する予定です。

羽陽短大での学業はいかがですか？

- 学業は大変な部分もありますが、先生方は優しくてアットホームな雰囲気なので乗り越えられると思います。授業に出席し、提出物の期限を守っていれば大丈夫。
- ピアノは授業の中で個人レッスンの時間もあり、丁寧に教えてくれます。
- 課題のある講義もありますが、空き時間を利用して短大にいる間に取り組むようにしています。
- 図書館は専門書が多く、大型絵本や実習にも役立つ本があって、よく利用しています。
- この2年間で新しい分野の勉強に挑戦し、講義で学んだことを実践し、大きく成長できました。先生方の丁寧な指導と温かな支援のおかげだと思っています。
- 先生方には授業内容だけでなく個人的な相談にも親身に対応していただき、一人で悩みを抱え込むことなく、前向きに学ぶことができました。安心して授業に臨み、自信をもって学ぶことができました。
- 勉強は大変ですが、その分かけがえのない経験と学びが得られ、充実しています。一生懸命に頑張り、生まれて初めての100点の単位を取ることができ、本当にうれしかったです。
- 高校卒業以来の英語、体育、初めてのピアノが大変でした。空きコマにピアノ練習室で個人練習できますが、入学前にピアノに触れるチャンスがあれば練習しておいた方が良いと思います。運動も日頃からしていると良いと思います。





- 机に向かって講義を受ける、課題、試験など久しぶりの学生生活で、慣れるまで時間がかかりました。今は授業、行事、クラス活動すべて楽しく充実しています。
- ハローワークに相談し、時間をみつけてアルバイトをしながら職業訓練を受けました。保育施設で働いたので、日々の学びがさらに深まりました。
- 実習期間中は短大に通学するよりも朝が早く、日誌作成で夜も遅くなりました。が、家族の協力のおかげで乗り越えました。幼児と関わる時間がとても楽しかったです。
- 子育てをしながらでも夢をあきらめずに挑戦できる環境があります。小さな一步が大きな未来につながります。

高校を卒業したばかりの学生たちとの 関わりはいかがですか？

- グループワークでの演習中、学生の皆さんとのアイデアに良い刺激を受けながら一緒に活動できました。。
- 学業の難しさや悩みを分かち合えるので、フラットに接すると楽しく関わり合えます。フレンドリーな学生さんが多かったです。
- 面白い感性を持っている学生さんもあり、様々な人と関わり、楽しく話をし、いろいろな体験もでき、貴重な学生生活を送っていると感じます。
- 年齢の差を感じることはほとんどなく、同じ目標に向けて協力し合いながら、充実した学生生活を送ることができました。授業や課題では一緒に工夫し考えながら取り組み、支え合って学ぶことができました。お互いを尊重しながら、成長できたことをうれしく思います。
- 若い学生たちから流行の音楽、話題などの新しい情報や刺激をたくさんもらい、就職活動に向けた視野が広がりました。
- 親子ほどの年齢差でジェネレーションギャップにより会話が上手くいかないときもありますが、壁を作らずに接し、一緒に活動すると楽しい学生生活を送ることができます。
- 同級生の友だちのように関わってくれます。体育の時間では年齢差を感じることもありますが、楽しく活動しています。
- 訓練生であることを理解して仲良くしてくれるので、感謝しています

調査対象：
1・2年次3名 調査：令和7年12月

ア ク セ イ



最新情報を
スマホで
チェック！

Facebook : @uyotan
 X : @UYOgakuentandai
 LINE : @170ftvbj

お問い合わせ

羽陽学園短期大学 入試係

〒994-0065 山形県天童市大字清池1559

TEL 023-655-2385 FAX 023-655-2844

URL [HTTPS://WWW.UYO.AC.JP](https://www.uyo.ac.jp)

E-MAIL KYOUMU@UYO.AC.JP